

新たな息吹 SINCE2007



さわの里だより



横浜市立さわの里小学校 学校だより

URL <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sawanosato>E-mail y3sawano@edu.city.yokohama.jp**6月号**

一人ではできないことも

副校長 神野 崇

「一人ではできないことは、他の人に力を借りたり、みんなと取り組んだりすることでできる。しかもそれは楽しい。」という言葉が私は残りました。これは、5年生の三浦宿泊体験学習で農業体験の講師に来ていただいた、プロ雅さんの言葉です。農業といろいろなことをつなげて考えていらっしゃいました。プロ雅さんが、この日のように講師の仕事で畑の野菜の収穫ができないときは、福祉施設のスタッフが代わりに収穫をしてくれているそうです。もちろん福祉施設としては、労働力と引き換えに賃金を得ることができ、まさに、WINWIN の関係と言えます。そのような関係を「農業+教育」「農業+〇〇」というようにたくさん考えることがプロ雅さんは嬉しいそうです。今後は「農業+動画投稿」を考えているとも言っていました。



大きな玉ねぎを収穫して大興奮

学校の教育活動も、一人ではできないことはたくさんあります。一人でしなければならないこともあります。集団で生活するには譲ったり折り合いをつけたりすることもあります。そのような日常から私たちや子どもたちはたくさんを学び、社会で生活するための基礎を身に付けているのだと思います。私自身も、地域の方や保護者の皆さま、出会った方々から多くのことを教えていただき、感じさせていただくことで、また自分を見つめなおしたり、生き方を変えたりしているのだと思います。人の話をよく聴き、自分はどうするのかを考えて決めて、行動する。やってみてうまくいかなかったら改善してみる。そういうことから工夫や楽しさがうまれてくるのだと思います。

先日の配付物に、ユニセフの募金の封筒がありました。それには、「すべての子どもに、を」というメッセージを書き入れるところがありました。今回自分で書き入れて募金を持ってきてくれた人の中には、「すべての子どもに、を」というものと、「すべての子どもに、を」と書いてあるものがありました。募金を持ってきてくれた人は、一人ではできないことを、誰かのために役に立ちたいという思いを形にしたのだと思います。

いつも当たり前のようにしている、クラスや学校の仲間と協力して何かをやり遂げていくことは、実は当たり前のことではではないのです。時にはつらいこともあります。ワクワクすることや楽しいことが多いといいなと思います。一人ではできないことも、みんなでできたらよいと思います。学校の様子や PTA で話し合っていることを HP でも配信しています。ぜひ、ご覧いただき、一緒に子どもたちの育ちを見守っていきましょう。今後ともよろしくお願いいたします。